

北朝鮮によるミサイル発射時におけるJアラートによる 緊急情報が発信された場合の対応について

平素から本校教育の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき感謝しております。

さて、先日来から北朝鮮による弾道ミサイルの発射があり、広い範囲でJアラートによる緊急情報が発信されています。そこで、今後、弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下した場合および本市を含む岡山県全域においてJアラートによる緊急情報が発信された場合には、倉敷市立学校園では子どもたちの安全を確保するために、下記のとおり対応することとなっておりますのでお知らせします。

なお、裏面「弾道ミサイル落下時の行動について」(国民保護ポータルサイト)等をご覧いただき、各ご家庭でも緊急時の対応についてお話しくささいますようお願いいたします。

記

1 弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下した場合

本県への影響に関わらず、安全が確認されるまで臨時休業とします。

子どもたちがすでに登校している時間帯に落下した場合は、校内で速やかに避難行動を行い、その後状況を適切に判断した上で「引き渡し」による下校の措置となります。

なお、状況の説明や登校の再開については、学校から「e こねっと」等の方法により各家庭へ連絡いたします。

2 岡山県においてJアラートによる緊急情報が発信された場合

① 登校前は

- ・ 登校前に発信された場合は登校を控え、自宅等、建物の中に退避して安全を確保してください。
- ・ 各家庭においては、テレビ等で情報の収集に努めてください。
- ・ 登校可能な状況が確認できた場合は、登校の時間、方法等について学校から「e こねっと」等の方法により各家庭へ連絡いたします。安全に気を付けてあわてず登校するよう、各家庭でご指導ください。
- ・ 安全が確認できない場合は、自宅等、建物の中で避難を続け、情報収集に努めてください。そのまま終業時刻を過ぎた場合は、臨時休業となります。

② 登下校中は

- ・ 子どもたちは自分の判断により建物等に避難することが必要となります。近くに建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、かばんやランドセル等で頭部を守ります。各家庭でも具体的な避難行動についてご指導ください。
- ・ 見守り隊など地域の方の指示に従ったり、子ども110番の家や近くの家に助けを求めたりして、登校班や各自で安全の確保に努めます。

③ 学校にいるときは

- ・ 校舎内にいる場合は、その場所へとどまります。校舎外にいる場合は、速やかに校舎等の中に避難します。
- ・ 校舎内では、ガラスの飛散から身を守るためにカーテンを閉めたり窓から離れたりした上で、机の下にもぐるなどして頭部を守ります。
- ・ 十分な安全が確認できた後、教育活動を再開します。

※Jアラートによる緊急情報の発信があった場合、緊急時の連絡のため、学校の電話回線を空けておく必要があるります。学校への問い合わせ電話は、できる限り控えていただきますようお願いいたします。

弾道ミサイル落下時の行動について 別紙3-1

- 弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。
- ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、**Jアラート**を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

メッセージが流れたら、直ちに以下の行動をとってください。

【屋外にいる場合】

- 近くのできるだけ頑丈な建物や地下街などに避難する。
- 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。



【屋内にいる場合】

- できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

～ 行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください ～

詳細については、国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/>) をご覧ください。